

一、交渉状況

十一月六日従業員側ヨリ調停者トシテ存下以品川町袖ヶ崎四
 一、松下安次郎ヲ推シ其ノ間ニ折衝スル處アリタルニ纏ラス
 遂ニ松下ハ調停ヲ辞任シタル為メ更ニ神田區仲所一ノ九伊藤
 英ヲ依頼シタルカ伊藤ハ十三日會社ヲ訪問會社ノ意向ヲ知シ
 其後數次會見會社側ノ再考ヲ促ス處アリタル結果十一月十九
 日會社側ノ最後の讓歩案ヲ見ルニ至リタル調停者伊藤ハ即特
 全職工ト協議シ會社讓歩案ヲ承認スルコトヲ望ミ二十日午前
 十時職工木村良弼ヲ同道シ本社ヲ訪問黒瀬瑞記ト會見セラ承
 認シ更ニ二十一日別紙當書ヲ交換同滿解決セリ
 高事務部ニ屬スル三名ハ別個ニ交渉ヲ為レ居ルニ極メテ神士
 的態度ヲ以テ臨ミ職工側ノ交渉解決後、於テ交渉ヲ開始スハ
 キフ決シ居リタルカ職工側ノ交渉同滿解決シタルヲ以テ前同
 調停者松下安次郎ヲ介シテ交渉ヲ開始スル模様ナリ
 右及中(通)報候也

別記の

貸書

吉根徳司外十一名退社民共會、債ニ付持者代理人トシテ御預致シ別紙ノ通り
 夫々増額ヲ得テ同前ニ解決致シ合計金三千五百五十七円正ニ受取申候就テハ右
 十二名ノ退社ニ付今後何等ノ申出ヲサレル可ク矣

昭和六年十一月二十一日

東京市神田区仲所一丁目九番地

伊藤

眞人印

日本エンケージ特許製炭株式会社 御中

別記の

委任状

持者等儀

今撤却令、依り伊藤英ヲシテ代理人ニ定メ右ノ権限ヲ委任ス
 一、解雇手當請求書内卷、南シメ全撤ノ交渉及解決等ノ仲差ニ公私一切ノ仲
 方委任候也

昭和六年十一月二十二日

日本エンケージ特許製炭株式会社

職工代表者

藤原

久尔

印